

国内トップのベルトコンベヤ部品メーカー

JRCは国内シェアトップのベルトコンベヤ部品メーカー。ローラやプーリが主力製品で、全社売上高の7割以上を占める。

同社が現在、力を入れて取り組んでいるのが、ベルトコンベヤの「ソリューション」だ。

同社の浜口稔社長は2014年の社長就任後、ソリューション推進部を設置。ベルトコンベヤのトータルソリューションプロバイダーとして、ユーザーのあらゆる要望に応えるための体制を整えた。その一環として始めたのが、各種ソリューション（トラブル解決）製品の開発・製造・販売で、「事故を未然に防ぎ、生産性の向上、メンテナンスコスト削減のため、ベルトコンベヤのトラブルを解消する製品の取扱を始めた」（浜口社長）。

ソリューション製品の販売を開始して5年目になるが、近年の安全対策意識の高まり・現場のメンテナンスコス

ト削減の動きもあり、同社の取り組みが次第に認知、評価されはじめているという。

主な製品の特徴を説明すると、「調整式A型押さえリターンアイドラ」は、ベルトの反発力を利用してリターン側

ソリューションに注力し、作業現場の安全を確保

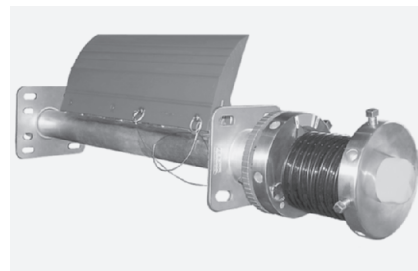
から蛇行を修正することができる。コンベヤのリターン側で、ベルト端部をトラフに押し付けることで発生するベルトの反発力を利用して蛇行修正を行うアイドラ。ベルトの偏りが顕著に発生している場合、片側を強く押し込むことで調芯効果を発揮する。

そのほか「吊り下げ式自動調芯リターンアイドラ」「自動調芯キャリヤアイドラ」「トロア式ガイドアイドラ」「手動調芯リターンアイドラ」などをラインアップしている。

「ドミノ式キャリヤスタンド」は、

ローラ交換時の危険率低減と作業時間の大幅短縮が可能。付属のボルトを外し、スタンドを傾げるだけで簡単にローラの取り外し・取り付けが可能で、作業時間を9割以上短縮することができる。またピンを抜き手前にスライドするだけで引き出し式交換ができる「引き出し式キャリヤスタンド」も品揃えしている。

2年前に発売した強力ベルトクリーナー「アスゴ・スカルパー」も注力製品のひとつ。米国アスゴ社の製品で、



強力ベルトクリーナー
「アスゴ・スカルパー」

保証する製品群を取り揃えている。同社によると「ベルト付着物でベル

トが蛇行し、ベルトの蛇行から搬送物の荷こぼれが発生するように、『付着』『摩耗』『蛇行』『落鉙』『荷こぼれ』『飛散』『火災』『人身事故』など、ベルトコンベヤのトラブルは歯車のように互いに影響しながら拡大していく」という。

こうしたトラブルの連鎖を防ぐため、JRCでは、コンベヤ設備のトータルソリューションを提案している。

強力ベルトクリーナーなど販売